

# DONOR

ドナー通信



1993  
創刊号

千葉県赤十字血液センター  
千葉市中央区千葉港4-1  
☎043-241-8331  
千葉県船橋市赤十字血液センター  
☎0474-57-0711



千葉駅前に『Bee-One  
献血ルーム』オープン!

「献血感謝のつどい」  
ライブレポート

献血状況及び  
供給状況の報告

## 創刊あいさつ

献血者の皆様、そして県内各地で献血の窓口となって下さる皆様、日頃のご協力・ご尽力まことにありがとうございます。

皆様方への献血や血液に関する情報誌の発行につきましては、かねてより血液センターの懸案でございましたが、このたび、ご覧のとおり創刊号を発行し、お届けすることができました。内容には、まだ不十分な点がございますが、今後も年間何回かは発行し、皆様方へ、献血や血液に関するニュースや知識などをお知らせしてまいり、また、いくらわずかでも内容のあるものにしてまいりたいと考えております。

ひきつづき献血へのご協力・ご尽力をお願い致しますと共に、本紙へのご意見、アイデアなどお寄せ下さいますようお願い致します。

千葉県赤十字血液センター所長 片桐 優

## 学生クリスマス 献血キャンペーン '92

平成4年12月23日、千葉パルコデパート前の千葉中央公園において、クリスマス献血キャンペーンが開催されました。このキャンペーンは学生ボランティア「千葉県学生献血連盟」が企画し「血液が不足する年末年始の為に」と、キャンペーン成功へ向け、9月頃から打合せを繰り返し、暗くなくても議論が活発になされたこともあり、苦勞の甲斐あって401名もの皆様にご協力頂き、終始献血者の行列ができ、時にはテントをはみ出す場面もあって血液不足解消に大きな力となりました。長時間お待ちいただいた皆様、申し訳ありません。そして、どうもありがとうございました。

キャンペーンはアマチュアバンドの演奏で雰囲気盛り上がり、献血した方へはハズレなしの「クジ」や「おしるこ」のサービスで、学生らしいキャンペーンになりました。

# 千葉駅前に 4/27(火) 『Bee-One献血ルーム』オープン!

待望久しい「千葉駅前献血ルーム」が、ゴールデンウィーク直前の4月27日に、「Bee-One」8階にできることになりました。

「Bee-One」とは、今までの千葉そごう(塚本ビル)が、同日にヤング館として新装オープンするものです。

これからの血液需要の増加は、「血小板」と「血漿」を中心としたものになってゆきます。この2つの成分をたくさん確保し、しかも貴重な献血をできる限り有効に用いるには、献血ルームで「成分献血」をたくさんしていただく必要があります。皆さん、

近くにおいでの際は、「Bee-One献血ルーム」をのぞいてみてください。

5月31日まで、オープニングキャンペーンをおこない、この間の献血者にはオリジナル記念品をさしあげます。

## 献血受付時間

●成分献血●	●200ml、400ml献血●
10:00~12:00	10:00~13:00
14:00~16:30	14:00~17:30
★日曜・祝日も営業します。	
☎043-224-0332	



# 柏そごう献血ルーム移転増設

柏そごう献血ルームは、昭和62年5月にオープンし、現在年間約20,000人の献血ご協力を得ています。

しかし、60㎡たらずと、たいへん狭いため、混みあうことが多く、とくに、もっとたくさんご協力いただく必要のある成分献血の受け入れ能力が不十分になってきました。そこで、柏そごうのご理解をいただき、5月の末には現在柏そごう横に新築中のビ

ルに移転、面積も2倍の120㎡となる予定です。

移転後は、もっとゆったりした、また成分献血も、ほとんどお待たせしないのできる献血ルームになります。柏そごう献血ルームでも、Bee-One献血ルームとおなじく、オープニングキャンペーンをおこないます。新しいルームに是非いらっやってみてください。



# 干潟町で 「小さな町の大きな献血」

平成5年1月30日、干潟町中央公民館において、県下最大規模の「一日百人」を目標とした成分献血大会が実施されました。成分献血は通常の献血と異なり、分離装置に血液を循環させ血漿(しょう)や血小板といった、血液の成分だけを採取し、赤血球は再び体内に戻すため、身体的負担は軽いが40分~60分かかり敬遠されがちで、非常に不足しています。県の献血推進モデル地区となった同町は「協力するなら大々の」に」と町内のPTA等に呼びかけ、9千人の町で102人も来場があり成分装置20台を使用し対応しました。

インフルエンザ流行の中でしたが、77名の方に成分献血をしていただき、県内新記録の大きな愛の贈りものになりました。



# 献血感謝のつどい

平成4年12月22日、市川市民会館において献血にご功勞いただいた団体及び個人の方々をお招きし、『千葉県献血感謝のつどい』が盛大に開催されました。第1部では、船橋済生会病院の遠藤伸幸先生が、「医療での成分献血の必要性」について講演され、第2部表彰式では、厚生大臣表彰状をはじめ、知事表彰状、日本赤十字社社長感謝状、功勞楯、金色・銀色有功章等が贈呈されました。第3部では、三遊亭栄楽さんの落語や千葉県警察音楽隊の皆様による演奏が行なわれました。当日会場には、800名近い方々の参加をいただきました。



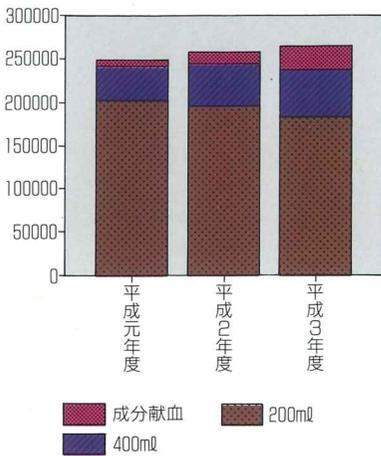
## 献血状況及び供給状況

患者さんにとって、医療にとって、よりよい献血とはどういう献血でしょうか。

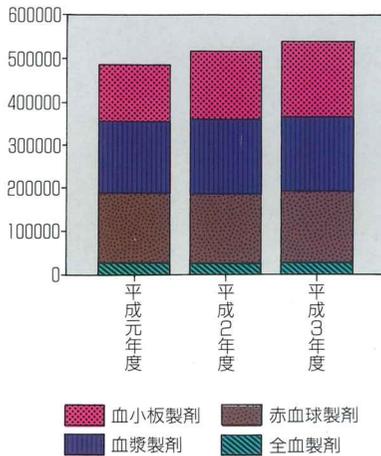
それは、健康な方から、病気やけがで健康に恵まれない方に、その健康な血液を贈っていただくことです。そのため、年間を通じて需要の多い血漿や血小板を含めて安定的に献血にご協力いただき、医療に使用される血液の安全性を高めるために、1人でも多くの皆様に、成分献血や400ml献血にご協力いただきたいのです。



### 千葉県内の献血状況



### 千葉県内の製剤別供給状況



## L/C献血推進研究会

ライオンズクラブ国際協会333-C地区(千葉県全域)の第1回『献血推進研究会』が、ライオンズクラブと血液センターの共催で、さる2月19日、ちば共済会館で開催されました。

ライオンズクラブは、社会奉仕活動の重点に「献血」をあげており、千葉県内で昨年ライオンズクラブが主催・協賛した献血では、27,000人あまりの献血協力がありました。

この研究会では、最近の献血の説明や、千葉若潮・成田・行徳各クラブの献血事例発表、血液センターからの要望、日赤本社企画広報室長の「ライオンズクラブアクティビティと献血」の講演などがあり、また多数の質疑・意見が寄せられました。

今後の一層の力強い献血アク트가期待される「第一回」(いまごろ?)ライオンズクラブ献血推進研究会でした。



## 献血について、もっと知ろう BLOOD Q&A

### C型肝炎って、どんな病気?

**Q** 最近よくC型肝炎について聞きますが、どんな病気ですか?

**A** 肝炎は、ウイルスが原因で肝臓に炎症が起きる病気です。C型肝炎は、以前は非A・非B型肝炎と呼ばれていたのですが、A型肝炎やB型肝炎とタイプの違うウイルス性肝炎です。ウイルスそのものは、まだ発見されていませんが、最近検査法が開発され、診断できるようになりました。他の肝炎に比べると慢性化しやすく慢性肝炎、肝硬変、肝ガンに移行する危険性が高い病気です。

**Q** どんなふう to 感染するんですか?

**A** 感染力はB型肝炎ウイルスにくらべると弱いと言われますが、B型肝炎ウイル

スと同様に血液や性的接触によって感染すると言われています。その他の感染経路については、まだ不明な部分が多く解明されていません。

**Q** C型肝炎は、どんな症状がありますか?

**A** 他の肝炎と同様に風邪の症状とよく似ており、身体がだるい、吐き気がある、食欲不振、などおかしな思ったら、まず医師に相談しましょう。

**Q** 献血でウイルスに感染したりしませんか。

**A** 大丈夫です。献血に用いられている器具は、すべて使い捨てですから、器具等による感染の危険性は全くありません。

**Q** 最近、成分献血という新しい献血があると知りましたが、いったいどんな献血なのですか?

**A** 成分献血とは簡単な装置を用いて、自動的に血液中の血漿や血小板だけを献血する新しい方法です。この場合、赤血球成分は献血者に返すようになっています。最も回復の遅い赤血球を返しますので、体への負担が軽く、1~2週間の間隔で献血できます。

成分献血からは、200ミリリットル献血による場合の5人分以上の血小板製剤や血漿製剤がつくられます。このため、輸血によるウイルス感染そのほかの危険性が5分の1以下に軽減され、輸血の安全性がますます向上することになります。

この方法は、世界各国で広く行われており、わが国においても、その安全性は十分に確かめられています。現在、全国の血液センターや献血ルーム、献血車で実施されています。

# D O N O R O R U M

## 16歳の誕生日

私が初めて献血をしたのは16歳の誕生日のことです。それまでに2度の手術を体験し健康になった記念に「16になったら献血をしよう」と決めていたのです。

初めての献血はとても緊張しました。看護婦さんから「そんなにあがらなくても平気よ」と声をかけられ、詳しい説明を受けたのを覚えています。

1回やってしまうと恐怖もなくなりました。友達に得意気に説明し、何人かを誘って新聞を見ては、「今日は〇〇で献血やるよ」と学校帰りに足を運びました。

その後私は助産婦になり、産科で働くことになりました。献血をするだけでなく、善意の血液を取り扱う立場になったわけです。分娩時には時に多量に出血をする事があり、多くの妊婦さんや赤ちゃんが救われました。それまで献血にあまり関心がなかった若い妊婦さんやそのご主人も大変感謝していました。そんなとき私は、「退院したら、是非献血をしてくださいね」と話したものです。

また献血の後日、血液検査の結果(コレステロール値や腎・肝機能などがわかるデータなど)が自宅に郵送されますが、検査結果の説明もわかりやすく、定期的に献血を受けると、日を追って数値がどう変動しているかも見るができます。

私たちの「愛の献血」で病気がけがで苦しんでいる人が救われます。また同時に自分の健康管理にもとても役立ちます。皆さんもぜひ一度チャレンジしてみませんか。

奥 智子(茂原市在住)

る。献血(された血液・有効成分)が大きく寄与している。社会の一員として献血したいと思っても健康体でなければできない。自分の健康は自らが守るという原則でまずは心身の健康を確保することが先決だ。他人のためでは決してない。自らの心身ともに健康である証しとして献血はできるのである。

自分の健康に大いに自信を持ち、明日へ向かって行こう。

石川 正順(鴨川市在住)

## はじめての成分献血

旅先で、献血車を見かけると、旅の記念にと献血をしていた時期もありますが、今回はこれといった理由もなく「成分献血がどういものか試してみよう」という思いから受けてみることにしました。とはいうものの、成分献血への不安が全然なかったわけではありません。成分献血は、出ていった血液が血球成分と血漿成分に分かれ、血球成分が体内へと戻されるというのですが、いくら自分の血液とはいえ、一度体外に出たものを取り込むことへの不安と、小さな身体で、おまけに血圧が低い自分でも受けられるかしらという思いはありました。でも実際受けてみると、血液が体内へ戻される時も何も違和感がありませんし、看護婦さんがそばについて説明をしてくれたり、身体の状態を観てくれているので不安なく受けられました。また、献血量も自分の体重に合わせて決めてくれるので、安心です。詳しい血液検査をしてくれるという特典も付いていますので、自分の健康管理にもなると思います。

伊勢 玲子(鴨川市在住)

り出して、赤血球などの成分は体内に返す方法であること、そしてこれを同時に行なうことのできる最新型装置も見せていただきました。

また、献血された血液は輸血に使われるほかに遠心分離して血液成分製剤として活用されることや、血漿からは医療に欠かせない血漿分画製剤が作られていることなども知りました。

ご説明の中で「ガンマ・グロブリン」という名前が出てきて私ははっとしました。それは忘れもしない、一昨年主人の命を救ってくれた薬の名前だったのです。

主人は旅行から帰ると、急に紫斑病になりました。ひとは血小板が20000程(通常は200000位とか)に減り、生命が危ぶまれました。その時主治医の先生が「よくきく薬ですよ」といって点滴を通して与えてくださったのがこれだったのです。「ウイルス感染性血小板減少型紫斑病」との診断でした。それ以後は日増しによくなり、皮膚の紫色が消えていきました。このお薬がなかったらどうなっていたでしょう。

血液センターの見学を終えて、主人にガンマ・グロブリンが血漿分画製剤であることの話をしました。どなたかの献血のおかげでできたこのお薬によって命を救われたのです。主人は若い時から度々献血をして年齢の限界が来るまで続けました。献血手帳に記録を残すのが楽しみのようでした。私も勧められて何回かしましたが、数年前の64才を最後に今はできません。でも年齢さえ許されれば、私どもは今でも献血したい気持ちでいっぱいです。

伊藤 せい(茂原市在住)

## 編集後記

4月に入ると通勤の途中で必ず目に入ってくるのが、小さなからだに真新しいランドセルを背負った子の姿です。私はこの月が来ると必ず感じるがあります。「もう一度スタートラインに横並びして仕切り直した。」変なもので社会人として10年もたったのに、学生時代に新学期を迎えた時と同じフレッシュな気分になります。

このドナー通信は日頃献血でお世話になっている皆様にお礼をこめて、もっとコミュニケーションを深めようとスタートしました。新年度を迎えスタッフ全員がフレッシュな気持ちで年に2~3回は発行しようとはりきっていますので、今後とも宜しくをお願いします。(N. 1)

## 心身ともに健康の証し……献血

都会や地方都市の街角で、駅前、市町村役場前等で日赤マークの献血車をよくみかける。医師等のスタッフがテント内で待機し「献血をお願いします」と道行く人々の善意に訴え、呼びかけている。

医療が高度に発達し人類に大きく貢献している現状は十分に認識していることであ

## FROM CARD & NOTE

- 今日は彼氏と。ちゅうしゃがきらいなうちの彼、でもやったよ。えらいぞ〇〇kun. by とーちゃん
- あなたが、献血好きなのはねー。コレステロールや血圧やいろんな結果が、わかるからなんだよねー。そして、病気の人も役立つんで、こんないーもって世の中ないですよーねー。成分献血も含めて、もう30回にあと一歩です。

- はじめて高校のときに献血してから、何度目かもう忘れちゃいましたけど、はじめのあの感動を、どこかで誰かの命になっっていう、おみだけは、ずーっと忘れないうたいです。
- また、献血をこわられたぞー。私の何がわるいというのだろう。ともかく、けんけつもしないのに、アイテムを沢山もらってしまったぞ。まじ、まじ。

